



# かわら版



## 技術革新

二月例会開催案内

広報室室長 鈴木 久崇

日脚伸び立春の候、皆様におかれましては、ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、我々広報室による例会を下記日程で開催いたします。

非常事態宣言以降、外出もままならず皆様におかれましては、ご苦勞も多いかと拝察しております。今回、広報室では対面での例会を予定し、準備をしておりましたが、この状況下、対面での例会は行うべきでないと判断しZOOMを用いての例会を開催いたしました。仕事への影響が多い中最も大切な集客、認知を増やす為、広告デザインについて学びたいと思われました。例会で学び広告、HPなどに活かしていただき自社の発展に役立てていただけたらと思っております。お忙しいと存じますが皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆ 開催日時

◆ 二〇二一年二月十二日(金)

◆ 登録開始 一八時三〇分

◆ 開 会 十九時

◆ 会 場 ZOOM

◆ ※ 参加者にはアドレスを後日お知らせいたします。

◆ 登録料 なし

◆ ドレスコード 自由

「はじめに」

二〇二〇年、私達人類にとって大きな転換を迎えた年でした。COVID-19。世界を飲み込んだパンデミックの影響は今も続いています。

命を奪う形の見えない脅威に恐れ、先の見えない将来に不安に駆られ、人と人の交流が絶たれました。家族や従業員への安全、事業の縮小・停止、撤退。影響は人々の価値観を変え、世界を分断させました。

皆さんも、それぞれが様々なことを感じ、考え、思いを馳せた年だったのではないのでしょうか。その中で、私達の活動も例外ではなく大幅に制限されました。

経営者団体であるが故に本業の立て直しや影響を最小限に抑えるために、長瀬理事長は活動を非対面に切り替える決断を下しました。

しかしその中でもあっても、遠距離の会員の為に検討したWebを活用したり、モートでの取り組みが花を咲かせました。逆境下でも私達は奮闘し力に変えて、新しい年を迎えました。

二〇二一年度のスローガンは「逆境を力に」です。先行きが不透明な世界の中で私達は生きていきます。この不確実な時代に生き残っていくには、私達にとって何が必要なのでしょう。うか？

「昭島青年経営者クラブ（A-I-J）」

私が理事長を務めるにあたり、先輩方の足跡を知る為、かわら版を開きました。

かわら版とは昭和四九年に発行した会報誌です。毎月発行を続けており、二〇二一年一月にて五六三号になります。当初は手書きで先輩方々の温もりある筆跡からは、A-I-Jや本業への熱い想い、家庭の話、例会の事業紹介等、A-I-Jの規約改正の変遷も読み取れました。

当会は一九六四年、東京オリンピックが開催された年に生まれました。当時の名称は昭島工業ジュニアクラブ。次世代を担う工業地域の若手経営者の会として発足し、

五七年の月日が経ちました。チャーターメンバーには卒寿を迎えられる先輩もいらつしやいます。私達は世界や全国組織でもなく、この昭島にしかない稀有な団体です。母体もなく、頼るものはありません。あるのは志のみ。運営も全て会員自ら行っています。

そして五七年の歴史の中で多くの卒業生を輩出し、様々なステージで活躍をされています。なぜ任意の団体が五七年も継続できているのか？ 私の答えは会の目的である綱領だと考えます。

【綱領】  
我々A-I-Jは 企業のリーダーとして、正しい行動力を生命に、英知と正義を柱として、自己をみがき よりよい社会の建設に努めよう

綱領は、六代目西川昌弘理事長時代に定められました。A-I-Jとはどのような団体であるべきなのか。羅針盤としてチャーターメンバーの先輩方が記した綱領。この綱領を旗印に、同志が集まり、会のDNAが形成されていったのではないかと考えます。

目的なき団体は存続することは難しい。A-I-Jの理念・理想・大義すべてが詰まった綱領の下に先輩方々は数々の事業を行ってこられました。

〇くじら祭。九代目穂積忠実理事長時代、昭島をあなたのふるさとをスローガンに開催を実現。

〇ハンガリー交響楽団を招請し、演奏会の開催。文化事業への挑戦。〇市長を交えた討論会。議員の方も会員として在籍した時代。

〇昭島の枠を超えた他団体との交流。設立時に交流のあった栃木青年工業クラブ。友好都市である岩手県岩泉町の農村青年クラブ。設立五〇周年を迎える山梨青年工業会等。

〇二〇〇四年から続く、くじらピールの企画販売。〇講演会・セミナーを開催（共催）櫻井よしこ氏・毛利衛氏・渡辺美紀氏・松野明美氏。多様な講師陣を招く。

〇家族の支えに感謝を込めて、家族会を毎年開催（フロバー事業）。

〇地域開発部会：地域をキーワードに魅力を発見、先輩方が開催した過去の例会を再構築します。

〇広報室：かわら版等を活用し、現役会員にA-I-Jイズムの浸透を図ります。

〇くじら祭実行委員会：過去の記録を重ね、着実に運用できる体制を整えます。反面、数々の事業は生まれては辞められ消えていきます。しかし先輩方は事業運営から学び、自社に持ち帰って実践されています。社内運動会を開催、社内報の発行、事業提案書や議事録を他団体に取り入れて活動している。それぞれの先輩方が活動を通じて学び、自社の会社や他団体で実践している。新たなステージに飛び出さずとった、その原点がこのA-I-Jだったと考えます。

〇現役の私達に必要なことは？ 私は一〇一五年に入会しました。個人事業主と会社員の肩書を持つ私は漠然と現在の環境に疑問を感じていました。また、同じ業界内だけに通用する技術やスキルを磨く日々に、明るい未来を想像できず危機感も持っていました。

そこで自身の可能性の幅を広げる為に、A-I-Jの門を叩きました。そして活動を通して人は人の間でしか成長はできないものだと思えました。

〇経営研究部会：当会の目的である経営者の資質の向上へストレートにアプローチします。

〇地域開発部会：地域をキーワードに魅力を発見、先輩方が開催した過去の例会を再構築します。

〇広報室：かわら版等を活用し、現役会員にA-I-Jイズムの浸透を図ります。

〇くじら祭実行委員会：過去の記録を重ね、着実に運用できる体制を整えます。反面、数々の事業は生まれては辞められ消えていきます。しかし先輩方は事業運営から学び、自社に持ち帰って実践されています。社内運動会を開催、社内報の発行、事業提案書や議事録を他団体に取り入れて活動している。それぞれの先輩方が活動を通じて学び、自社の会社や他団体で実践している。新たなステージに飛び出さずとった、その原点がこのA-I-Jだったと考えます。

# 逆境を力に

AIJでは立場の勉強を強いられます。自社の様には通用しない環境の中、企業規模、事業も異なる会員が交流し、時に切磋琢磨できる学び舎でもあります。今、日本を取り巻く事業環境は大きく変化しています。雇用については、私が入会した五年前に比べ複数の企業に勤めるダブルワークや裁量制・ギグワークが広く認知され、多様な働き方も推奨されています。世の中に求められる人材を目指すジョブ型のビジネススマンも増えてい

また、経営においても、後継者不足による事業承継問題やスモールM&Aの浸透、COVID-19をきっかけに創業を捨てた決断を下した企業等もあり、私運も対応できる力を常に備えておく必要があります。AIJは学び舎として十二分に活用できます。新しい環境に飛び込み、与えられた役割を全うしましょう。

例会の内容が本業と関係がないことで、部会の運営そのものが会社組織に反らさせられたり、例会の企画が事業戦略に置き換えられたり、その過程の中から事業のヒントや種が必ず隠れています。ひとつひとつのAIJ活動が経験として積み重なっていき、経験の点と点がつながって線になる時があります。そして過去の活動と現在の活動がつながる実感をもちます。さらには自社の事業への発想が浮かび、閃く瞬間が生まれます。線がつながり円になる直感。その時、皆さんがこれを学ぶためにAIJに入ったのかもしれないと思うはず。全ての行動は皆さんの未来につながっています。本業と異なる環境下で身を置いてAIJ活動を粘り強く、胆力を持って参加し、考え続けることが会員にとって何よりも重要です。

「結びに」  
逆境下だからこそ、私たちは活動を通して学びを止めてはならない。  
過去にもダブル崩壊、リーマンショック等、数多くの景気が低迷による経済不況を乗り越えてきました。

現在では、地震や台風被害等の天災も頻繁に見受けられます。

そして東日本大震災の発生から一〇年の節目を迎えます。しかし、人間には困難に適応する能力が備わっています。価値観が大きく転換する今、新しい事業やサービスが雨後の筍の様に生まれてきています。

私達は青年経営者団体として、逆境を力にチャレンスを掴み取れる活動を行っています。歴史から過去を知り、現在を生き、未来を創造する。

AIJ活動の歴史を一つとつても学べることは多々あります。いつか未来の会員が私達の活動について、「世界中をCOVID-19が席巻して、世界中をCOVID-19が席巻して、先輩の奮闘は過しかつたなあ」と思いを馳せる。その未来の会員が私達の二世三世会員であれば尚更本望です。次世代に標をつなぐ為、私は最善を尽くします。

またAIJ活動は楽しくもあり苦しくもあり。出合いもあれば別れもあり。活動を通して、喜びや悲しみを共有できる仲間が作れる組織です。リーダーは常に孤独ですが、AIJでは切磋琢磨できる仲間の方も借りて自身の枠を飛び出してみましょう。

限界を超える環境が人の才能を開花させる。会の魅力から自然と人が集まり、魅力に感化されて目の色が変わった会員を何人も見てきました。

今こうして所信を述べている私もその一人かもしれません。面白いから夢中になれる。その先に自身の成長を実感するはず。私はその信じています。

活動に際し、深い理解と支援を頂ける家族や従業員・地域の皆様への感謝を胸に刻み、先輩方々が築き上げたAIJイズムを継承し守り、変化に恐れることなく破り、離れることで新しい価値を創造できる様、会員同士が団結し力に変え、活動を続けていきたいと思います。

どうぞ本年度も宜しくお願ひします。



### スローガンについて 笹川 義昭

今回、スローガンを決めた経緯と私なりの考察を書きたいと思います。

時の理事長が掲げるスローガンですが、主には二種類に分かれるのではないのかなと思います。

一つは、自身の生い立ち職種等、環境の中から生まれ出てくる言葉（座右の銘）、もう一つは社会情勢や組織が求められている時代の価値観に合わせた言葉。今年の後者になりました。

さて、当初のスローガンの候補は、「限界突破」「再創造」「修身」「無骨」「義」「成長」「情熱を燃やせ」「守破離」「一歩前へ」「勇往猛進」「色々出てきました（笑）」。

余談ですが、理事長のスローガンは理事長自身が一番欲しているもの、足りないもの、だよとおっしゃる先輩もいらつしやいます。諸説ありますね。

また、毎年のAIJのスローガンをご自身でスローガンにされたいという先輩もいらつしやいました。スロー

ガンに対して色々な関わり方があると思えます。スローガンを決める時期が近づく中、コロナウイルスの感染拡大と例えの中、最終的に「私自身が伝えたいことよりも、会として今の状況にどう向き合っていくか？分りやすさを伝わりやすさを採用しました。」「そして、逆境を力に」と流れ着きました。六月の後半、七月の本集会の資料提出ギリギリでお、理事長の引継ぎに話し方教室に通うという項目があり、私も通いました。そこで講師の先生よりスローガンの部分を強調出来ないうかダメ出しをされました。

「逆境を」と、力に、間、「間」を取って、みたり、「強弱を付けてみたり」と工夫を重ねました。

その過程の中で、偶然左手の拳を突き上げると間ができました。身振りを入れるとタメも作れてスローガンとも合致するといふ事になりました。決して振りやりました。決

からスローガンを決めました。ただ無意味に白井市長の「昭島大好き！」が刷り込ま

ません。その意味では、会員の皆さま、今年「逆境を力に」を宜しくお願ひします。

一月本集會  
賀詞文獻會開催報告  
専務理事 青木隆一

一月八日（金）に、本年度最初の事業であり、新年賀詞文獻會を開催しました。会場選定から感染症を警戒して、来賓の方々にはビデオレターや祝電依頼等、初めてだらけの出番組のようでしたが、運営を当初より計画していたおかげで大幅な変更もなく開催することができました。

準備段階から当日の運営に至るまで、反省する点は、多々御座います。新しい形が一月例會を力頂いた関係各所のご協力に大変感謝申し上げます。

「逆境を力に」を体現するため、まず笹川理事長が背中を見せ、後にくれたと思えます。引き続き、例会担当の皆さま、持ち味を活かして一年間頑張ってください！

祝

2021年1月認証

# 新入会員・賛助会員のご紹介



長岡 秀明 会員

この度、承認頂きましてありがとうございます  
有限会社長岡商店の長岡秀明と申します  
職業は廃棄物処分とスクラップの買受けをしております  
私が入会を決めた理由は  
中学校の同級生、飯島穰君がいたからです。  
はい、嘘ですスママセン(笑)  
本当は他の似たような組織にはない暖かさを感じとれた  
からです。  
私自身だけかもしれませんがはじめての見学時、完全ア  
ウェイに飛込む時に不安や孤独感を感じてしまいます  
それをみじんも感じさせないくらいアットホームに皆様  
が接して下さったのが嬉しくて入会を決意しました。  
今後入会される方が同じように接して行きたいとおも  
います。  
そして、微力ながら早く皆様のお力になれるように一生  
懸命頑張って行き皆様と共に日々成長していけたらと考  
えております。宜しくお願いします。

## 井上社会保険労務士事務所 井上 裕太 賛助会員

会社の労働・就業環境の改善するために、就業規則  
や決まり事などのルールを変革するプロフェッショナル  
である井上社会保険労務士事務所様は東中神駅徒  
歩1分の好アクセス環境にございます。

最近では労働関係の助成金に対するご相談なども増  
えているそうです。

「どんな事でもご相談ください！」と丁寧で爽やかな印  
象の井上様、ご賛助を頂きありがとうございます。また、井上社会保険労務士事務所様は当会の会員拡大  
にも寄与頂いております。

◆井上社会保険労務士事務所  
東京都昭島市福島町1014-34



沖津 大輔 会員

この度、認証頂きました、メットライフ生命保険株式会  
社の沖津大輔と申します。私は地元金融機関に約11年勤  
め、2020年2月にメットライフ生命に転職しました。

転職直後にコロナウイルスの流行により世の中が大きく  
変わってしまったので、不安で一杯でしたが、持ち前の  
行動力で何とかこの難局に立ち向かっている状況です。

会社員時代と違い、日々判断の連続です。そういった判  
断力や決断力を養うためには、自分を磨き続けるしか  
ないと思い入会を決断しました。

AIJでの活動を通じて人と人との繋がりを大切に、地域  
や私と関わって頂いている方々に幸せを与え続けてい  
ける人間になりたいと思います。

至らない点が多々あるかとおもいますが、ご指導、ご鞭  
撻の程宜しくお願い申し上げます。

## SDフードマネジメント合資会社 松本 潤 賛助会員

この度一月より新たに賛助会員としてAIJにご入会された、  
SDフードマネジメント合資会社松本賛助会員のご紹介で  
す。

『ライブキッチンMJ食道』はJR拝島駅南口を出て徒歩1  
分の仕事帰りにもお邪魔しやすい好立地にある活魚と定  
食とお酒がうまい店です。カウンター席とテーブル席があ  
り、25名までの貸切にも対応してくれるとのこと。  
鮮度抜群の刺身盛合せと多彩な料理6品に2時間の飲み  
放題コースがオススメ。とは言え、コロナ禍のご時世では  
なかなか宴席を設けるのも難しく、お店も状況を見ながら  
の営業のご様子。ただこの状況下でも新鮮・美味なお料  
理は健在。拝島駅近くでの昼食や夕食をお探しの際は是非『ライブキッチンMJ食道』に足を運んでみてください。

又、当会の先輩でもある石川特別会員の石川酒造敷地  
内にOPENした『食道 いしかわ』も松本賛助会員が腕を  
振るうお店です。こちらは、おいしい料理と共に石川酒造  
のおいしい日本酒・ビールが味わえる至福の空間となっ  
ています。

※最新の営業日時はホームページ等でご確認願います。

# 広報室員になったから 歴代かわら版から学ぼう

(左) 7版裏2号 (昭和49年創刊) AIJ かわら版'80 昭和55年 (1980年) 2月・号 (金曜日)

### 企業訪問

生入山社 内田清樹

### 世界へ飛べ

### 千代ふゆやすみ

山崎 誠

### 家系大発見

山崎 誠

(右) 7版裏2号 (昭和49年創刊) AIJ かわら版'80 昭和55年 (1980年) 2月・号 (金曜日)

### 注目!の石油問題を断つ!

二月例会  
会報 大塚

### 部会報告

会報 大塚

### 行状報告委員会

二月例会報告

### 三月春季セミナー案内

月日 三月八・九日  
場所 関西ホテル(池田)  
講師 宮田昇 (宮田建設)

### 理事会報告

二月例会報告

## かわら版解説「企業探訪」

広報室 室員 浅川 仁

私が生まれる十年も前に大先輩が記したかわら版を綺麗な状態で読めるのは昭島青年経営者クラブならではかもしれません。

当時の時代背景が箇々に記された企業探訪はその時代で生きた人々や風景が想像できる表現に溢れ、とても面白い。

そしてDTPがまだ十分に普及していなかった時代、一つ一つ、丁寧に、読者に向けて想いを込めて貼り合わせた原稿に先輩諸兄姉の想いを感じ、胸が熱くなりました。

## かわら版解説「石油問題を断つ」

広報室 室員 浅野 雄太

昭和五五年のかわら版で紙面を大きく使って載せられていたのは「石油問題」。当時の社会情勢をうかがい知ることができます。

それと同時に、その最中において経営の舵取りを担っていたであろう先輩会員の皆さんが、自分ごととしてそのような社会的課題に向き合っていることがよくわかる記事です。

昭島という一都市を拠点に活動する団体という枠にとられない、広い視点を持って活動されていた先輩の皆さんの姿勢からまだ多くのことを学べそうです。

ご利用の皆様

館長 小田龍文

いつもアキシマエンシスを  
愛顧いただきまして、誠にあ  
りがとうございます。

アキシマエンシスの館長をし  
ております、小田と申します。  
昨年は新型コロナウイルス感  
染拡大という未曾有の事態が  
発生し、全世界を襲った災禍  
はいまもなお猛威をふるい続  
けております。

関係各所の皆様におかれま  
しては、心よりお見舞いを申し  
上げますとともに、事態が一  
日も早く収束することを祈る  
ばかりでございます。

当施設には会議室、講習・研  
修室、音楽室や体育館など、  
市民の皆様にご利用いただけ  
る貸室がございます。先日も昭  
島青年経営者クラブの皆様の  
賀詞交歓会に当会場をご利用  
いただきました。

その中でも、会場人数のご配  
慮やネットを利用したリモ  
ト運用など、感染防止対策を  
最大限に行っていたいただき、大  
変安心いたしました。

今後アキシマエンシスを安  
心してご利用いただける様、  
スタッフ一同、細心の注意を  
払って、皆様のお越しをお待  
ちしております。

二〇二二年度

ゴルフ部長 的場義春

本年度もゴルフ部会部長を務め  
させていただきます。昨年はコ  
ロナ禍ということもあり、中止  
を余儀なくされましたが、ゴル  
フ場の感染対策も進み、個人で  
の対策を万全に行い開催に向け  
準備を進めて参ります。ゴルフ  
部会においては年五回のゴルフ  
コンへの開催を行い、現役会員  
特別会員、ご協力いただいでる  
賛助会員やその他の皆様に参加  
者を募り情報交換や仕事、A-  
Jのアドバイスなどを行える大  
変貴重な機会でもあります。さ  
らにゴルフをやったことが無い  
という方でも親切丁寧に練習か  
らサポートできる体制を整えて  
ありますので、気軽にお声掛け  
いただければと思っております。  
まずはゴルフ部会に入会い  
ただき初めの一步を共に踏み出  
し、「逆境を力」にしていきま  
しょう。昨年同様幹事長の飯  
島会員、幹事の相羽会員と万全  
の組織体制で取り組んで参りま  
す。皆様のご参加お待ちしております。

■入会方法  
入会案内を一齐にFAXにてお  
送りさせていただきますので、  
参加に〇を記入し返信くださ  
い。

■入会金  
入会金無しで年会費として一万  
円を入金いただきます。

【事務局FAX番号  
の修正について】

専務理事 青木 隆一

表題の件、年度資料に記載して  
おります。FAX番号が左記のと  
おり変更となりましたので、ご  
報告させていただきます。かわ  
ら版をご覧になっておられる会  
員の皆様方、宜しくお願ひ致し  
ます。

変更前  
042(6333)0327  
変更後  
0428(78)0739

一月例会で使用した機材紹介  
ガジェット同好会 青木隆一

便利な機械は生活をより良いも  
のにしてくれます。仕事も同じ  
く使いこなせば人手不足を解消  
し、実際に私も会社を一人でま  
わす為に色々工夫しております。

この同好会では機械の情報を共  
有する場所として活動して参り  
ます。さて、早速第一回目は緊  
急事態宣言でもありますので記  
事にてご紹介。昨年の8月に世  
川理事長が予定者会議にて、「来  
年はサイバー例会をやってみよ  
うか」と言っていたのがきつか  
けです。今までやってない、コ  
ロナに強い例会作りはないかと  
考えて

対面で会えない今だからこそ！  
リモート活用のイベント設営  
YouTubeLive & ZOOM

「テレビのような生放送の演出」  
をコンセプトに見つけたのがこ  
のローランドのAVミキサーです。  
もつと安い機械もありましたが、  
決め手は直感的に作業できる配  
置とシンプルな操作性でした。  
一見難しそうですが当日の作業  
は至って簡単です。準備したア  
プレンデータを合成してシナリ  
オ通りに表示するだけ、当日は  
司会・ミキサー操作・画面切替・  
ZOOM管理・祝辞読上・LIVE  
配信と6つの役割を1人で  
行っておりました。6人が1人、  
スリムですね。

YOUTUBEコンテンツ  
「対面で会えない今だからこそ！  
リモート活用のイベント運営」

ローランドAVミキサー  
VR-1HD  
実践！！

広報室編集長 服部 尋

新しい広報室がスタート  
し、第2号となりました。

2月号は、表紙にこだわっ  
ております。表紙をひと目  
見た瞬間にそのデザインが  
全てを語っているようなも  
のにさせていただきました。

文章を読まずとも、A-1  
が新しい事を行ったという  
ことが直感的に伝わる。そ  
れこそが私が今回のかわら  
版に込めた隠れたメッセー  
ジです。

読み物としての表現は文章  
だけではなく、または画像  
だけではないと考え、見た  
瞬間の印象がその読み物の  
評価を決めてしまう要素が  
あるということを広報室では  
大切にしたいと考えており  
ます。

広報室のメイン業務である  
かわら版。その制作を通し  
て、室員一同が新しい発見  
をし、成長の契機となるこ  
とを願っております。